

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第3巻第4号

第4週(1月20日～1月26日)

発行年月日:平成15年(2003年)2月4日
 発行:滋賀県立衛生環境センター内
 滋賀県感染症情報センター
 電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1)全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (4週)	累積報告数		平成14年報告数	
			滋賀 (4週)	全国 (4週)	滋賀	全国
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	0	38	6	693
	パラチフス	0	0	2	1	33
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	31	14	3132
4類感染症	アメーバ赤痢	0	1	21	6	453
	エキノкокクス症	0	0	0	1	9
	急性ウイルス性肝炎	0	0	43	2	915
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	10	2	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	9	1	90
	後天性免疫不全症候群	0	1	6	6	888
	梅毒	0	0	16	4	561
レジオネラ症	0	0	6	1	166	

*平成14年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

2)定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	41.32	44.45	47.00	32.00	47.38	48.14	22.43	44.67	
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	0.50	0	0.67	0	0.40	0.75	1.00	1.50	
感染性胃腸炎	3.50	7.00	5.83	5.25	0.20	1.50	0	0	
水痘	1.81	0.43	3.83	0.25	2.40	2.25	2.25	0.50	
手足口病	0.06	0.14	0	0	0	0	0.25	0	
伝染性紅斑	0.16	0	0	0.50	0	0.25	0.50	0	
突発性発疹	0.47	1.29	0.67	0	0	0	0.50	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.19	0.14	0	0	0	0	1.00	0.50	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.86	1.00	1.00	2.00	0	0	2.00	0	
急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.29	0	0	0	0	0	2.00	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 10 20 30 40 50
 定点当たり患者数

3) 今週のトピックス

B型インフルエンザウイルスの検出 インフルエンザウイルスの分離状況 インフルエンザの発生は増加傾向持続

定点把握の対象となる4類感染症の発生状況を先週と比較すると、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、手足口病および流行性角結膜炎の定点当たり患者数が増加していた。

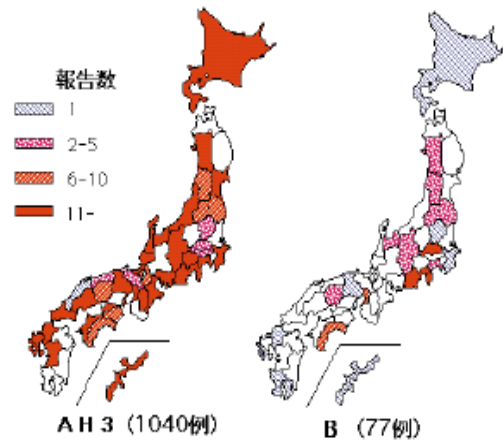
インフルエンザウイルスの検出については、1月18日および1月22日に採取された患者2名の咽頭ぬぐい液から**B型インフルエンザウイルス**が検出されました。今回のB型インフルエンザウイルスの検出は、県内において今冬始めてであり、今後、県内で流行する可能性があるため注意が必要です。

インフルエンザについては、定点当たり患者数が41.32となっており先週の32.98と比較するとさらに増加していた。昨年の50週から連続7週間の増加となり、保健所管内別の定点当たり患者数は22.43～48.14となっていた。インフルエンザの発生状況は下記のとおりです。また、インフルエンザの総合的な情報は <http://idsc.nih.go.jp/others/topics/newpage2.html>に掲載されています。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況 (2002/2003シーズン、病原微生物検出情報2003年1月24日現在報告数)

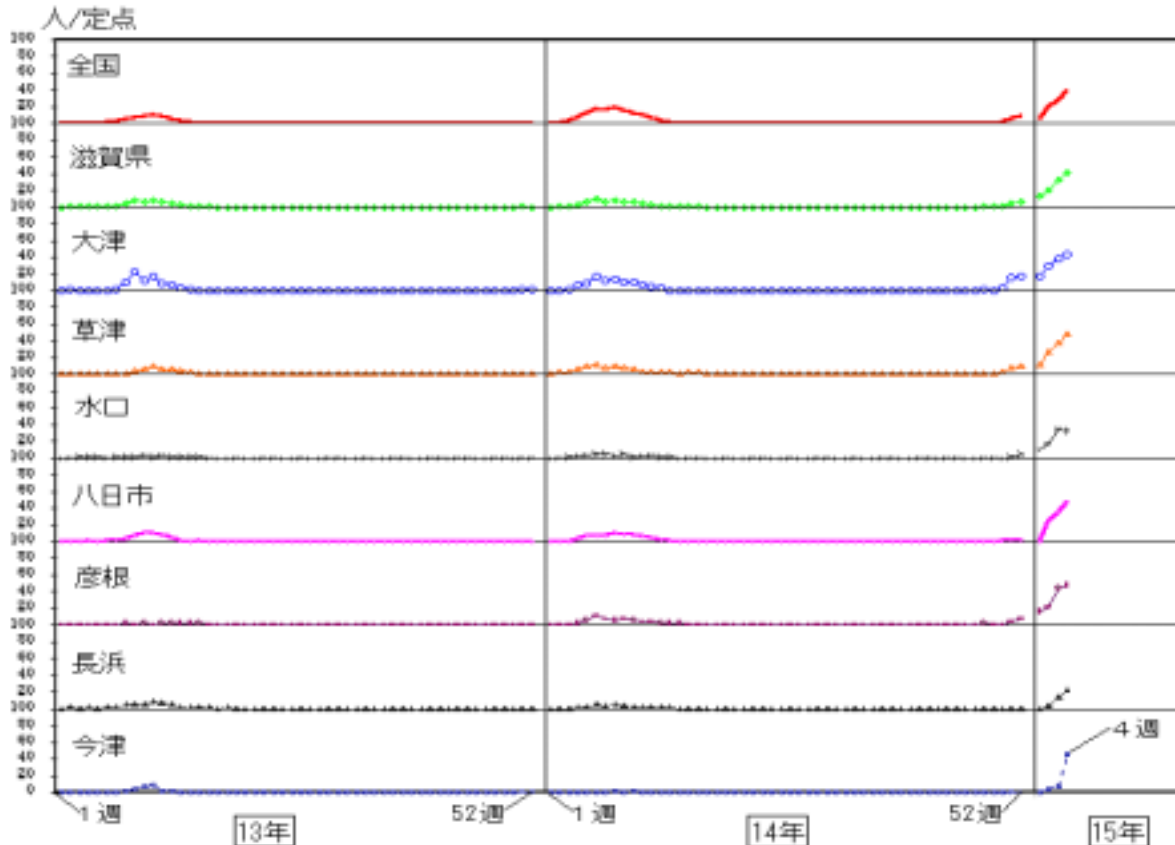
インフルエンザウイルスの 分離状況 (滋賀県)

2001/2002シーズン(初発分離)	
インフルエンザAH1型(Aソ連型)	H14.1.10採取
インフルエンザB型	H14.1.16採取
インフルエンザAH3型(A香港型)	H14.1.17採取
2002/2003シーズン(初発分離)	
インフルエンザAH3型(A香港型)	H14.11.25採取
インフルエンザB型	H15.1.18採取

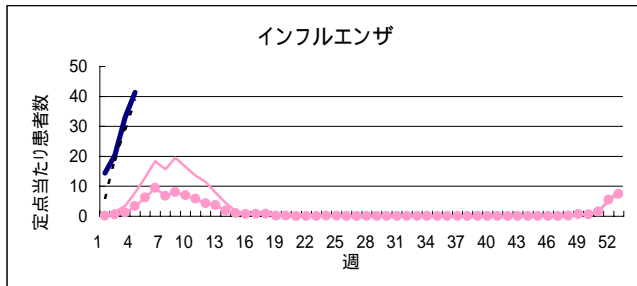


(iDWR2003年第5巻第3号より)

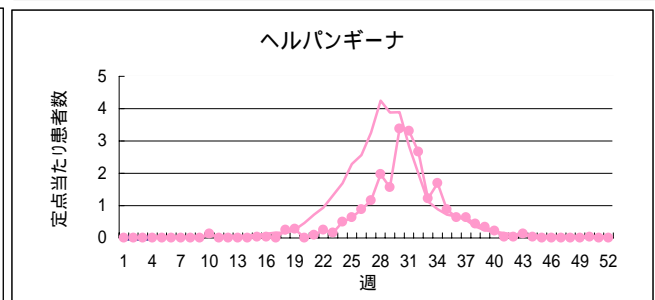
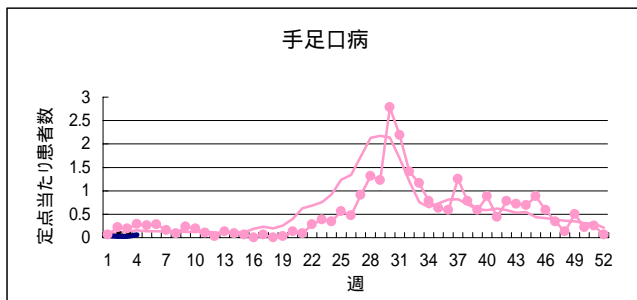
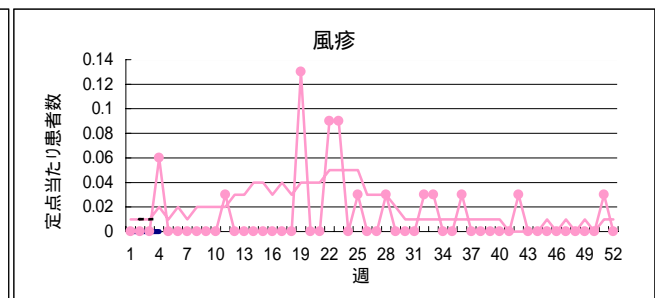
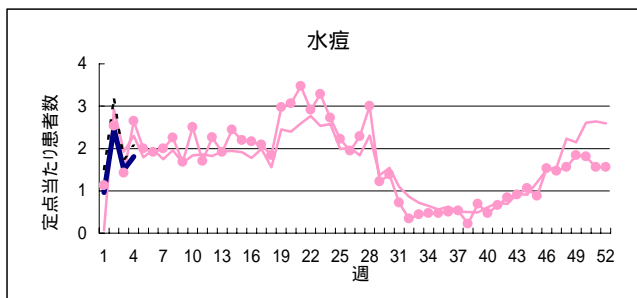
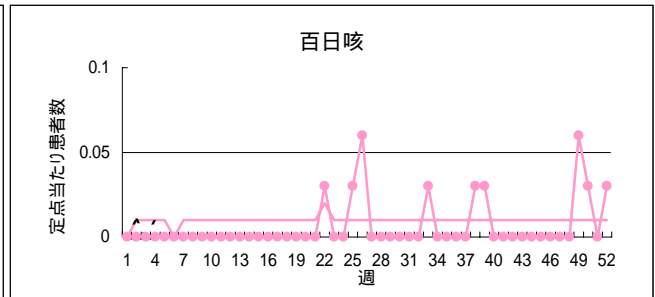
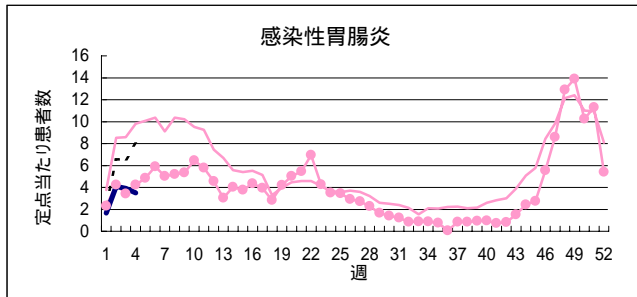
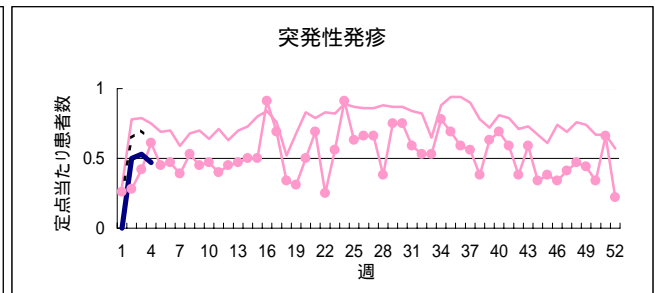
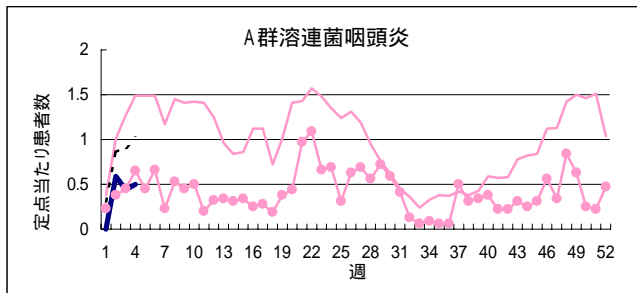
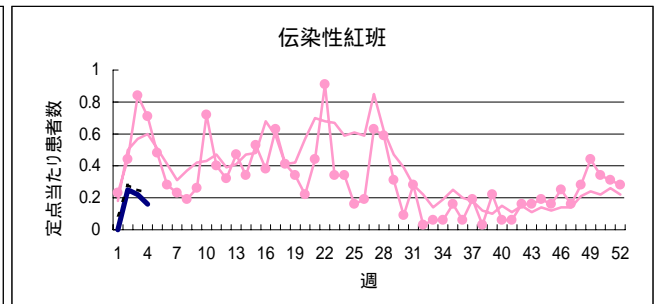
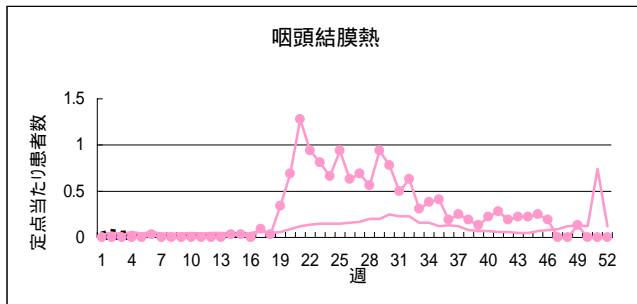
インフルエンザの保健所管内別発生状況 (平成13年第1週～平成15年第4週)



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第4週)



H14 { 滋賀 (pink line with dots)
 全国 (thin pink line)
 H15 { 滋賀 (thick blue line)
 全国 (dotted pink line)



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第4週)

H14 〔 滋賀 ●●●●●● 全国 ○○○○○○
 H15 〔 滋賀 ———— 全国 - - - - -

